

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-296212  
 (43)Date of publication of application : 17.10.2003

(51)Int.CI.

G06F 13/00  
 H04B 7/26  
 H04M 1/725  
 H04M 11/08  
 H04Q 7/20

(21)Application number : 2002-098527

(71)Applicant : MITSUBISHI ELECTRIC CORP

(22)Date of filing : 01.04.2002

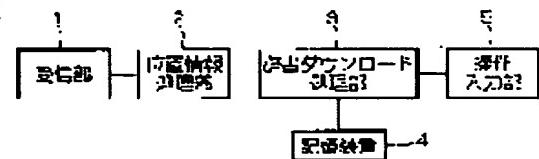
(72)Inventor : HOUKAN ETSUKO

## (54) MOBILE COMMUNICATION DEVICE

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a practical mobile communication device which can perform character conversion corresponding to a dialect of each district when characters are inputted for mail, etc.

**SOLUTION:** The current location of the mobile communication device is decided on the basis of positional information reported from a base station and dictionary data corresponding to the dialect used in the area of the decision result are downloaded to enable character input and conversion using the dictionary data.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 14.01.2005

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号  
特開2003-296212  
(P2003-296212A)

(43)公開日 平成15年10月17日 (2003.10.17)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テ-マコト <sup>*</sup> (参考)
G 0 6 F 13/00	5 1 0	G 0 6 F 13/00	5 1 0 G 5 K 0 2 7
H 0 4 B 7/26		H 0 4 M 1/725	5 K 0 6 7
H 0 4 M 1/725		11/08	5 K 1 0 1
11/08		H 0 4 B 7/26	M
H 0 4 Q 7/20		H 0 4 Q 7/04	Z
		審査請求 未請求 請求項の数 6	O L (全 5 頁)

(21)出願番号 特願2002-98527(P2002-98527)

(22)出願日 平成14年4月1日(2002.4.1)

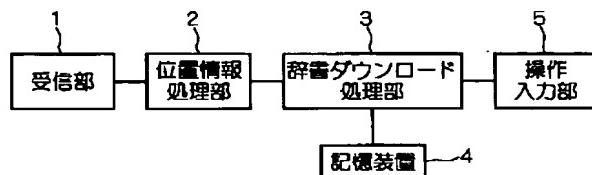
(71)出願人 000006013  
三菱電機株式会社  
東京都千代田区丸の内二丁目2番3号  
(72)発明者 宝官 悅子  
東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 三菱電機株式会社内  
(74)代理人 100089233  
弁理士 吉田 茂明 (外2名)  
F ターム(参考) 5K027 AA11 BB01 FF01 FF22  
5K067 AA34 BB04 BB21 DD20 DD51  
EE02 FF03 HH23 JJ52  
5K101 KK02 KK18 LL12 NN21

(54)【発明の名称】 携帯型通信装置

(57)【要約】

【課題】 メール等で文字入力する際に、各地方の方言に対応した文字変換が可能な、実用性のある携帯型通信装置を提供することを目的とする。

【解決手段】 基地局から報知される位置情報を基に本発明の携帯型通信装置の現在位置を判定し、当該判定結果の地域で使用されている方言に対応した辞書データをダウンロードし、当該辞書データを用いて文字入力、変換を可能にする。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 位置情報を受信する受信部と、前記受信部で受信した位置情報より、現在位置を判定する位置情報処理部と、前記位置情報処理部で判定された現在位置に対応した方言の辞書データをダウンロードする辞書ダウンロード処理部と、

前記ダウンロードによる辞書データを格納する第一の記憶装置とを、備えることを特徴とする携帯型通信装置。

【請求項2】 前記位置情報を含む報知情報を受信するか否かの設定可能な報知情報受信制御手段を、さらに備えている、ことを特徴とする請求項1に記載の携帯型通信装置。

【請求項3】 前記辞書データをダウンロードするか否かの設定可能なダウンロード制御手段を、さらに備えている、ことを特徴とする請求項1または請求項2に記載の携帯型通信装置。

【請求項4】 前記辞書データのダウンロード処理を優先するか否かの切替を行うダウンロード優先手段を、さらに備える、ことを特徴とする請求項1ないし請求項3のいずれかに記載の携帯型通信装置。

【請求項5】 標準語対応の辞書データが格納されている第二の記憶装置と、前記第一記憶装置に格納されている辞書データ、および前記第二の記憶装置格納されている辞書データを択一的に使い分けることができる辞書データ切替手段とを、さらに備える、ことを特徴とする請求項1ないし請求項4のいずれかに記載の携帯型通信装置。

【請求項6】 前記第一の記憶装置は、書き換え可能である、ことを特徴とする請求項1ないし請求項5のいずれかに記載の携帯型通信装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 この発明は、携帯型通信装置に係る発明であって、特に、方言に対応した文字入力可能な携帯型通信装置に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】 従来、携帯電話等の携帯型通信装置である移動機において、メール等の文字入力をを行う際の文字変換は、予め移動機内部のROM(Read Only Memory)に格納されている辞書データに基づいて行われている。このROMに格納されている辞書データは、1種類の標準的な言語(標準語)に対応した辞書データのみである。

【0003】 また、これとは別に、複数の言語での通信を可能にした発明が、特開平11-88530号公報に開示されている。この発明では、通信端末側に予め、ROM等の記憶装置に複数の言語データが格納されており、基地局から送信される言語情報と前記記憶装置に格納されている言語データとを基に、使用する言語を選択

し、その言語を利用して通信を行うことができるものである。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】 しかし、従来の携帯電話等の移動機では、予め移動機内部のROMに格納されている文字入力時に使用する辞書データは、1種類の標準的な言語(標準語)に対応した辞書データのみなので、メール等で文字入力する際、各地方の方言を入力し、文字変換を行うと、各地方の方言に対応した文字変換が達成されず、予想外の変換が行われることがある。

【0005】 また、特開平11-88530号公報に開示されている発明のように、数種類の言語や方言に対応させるためには、予めROM等の記憶装置に前記種類相当の言語データを格納させる必要があり、メモリの容量が膨大化し、携帯型通信機器には不向きであった。

【0006】 そこで、この発明は、膨大なメモリ容量を要せず、文字入力する際に、各地方の方言に対応した文字変換が可能な、実用性のある携帯型通信装置を提供することを目的とする。

## 【0007】

【課題を解決するための手段】 上記の目的を達成するために、本発明に係る携帯型通信装置は、位置情報を受信する受信部と、前記受信部で受信した位置情報より、現在位置を判定する位置情報処理部と、前記位置情報処理部で判定された現在位置に対応した方言の辞書データをダウンロードする辞書ダウンロード処理部と、前記ダウンロードによる辞書データを格納する第一の記憶装置とを備えている。

【0008】 また、前記位置情報を含む報知情報を受信するか否かの設定可能な報知情報受信制御手段を、さらに備えていてもよい。

【0009】 また、前記辞書データをダウンロードするか否かの設定可能なダウンロード制御手段を、さらに備えていてもよい。

【0010】 また、前記辞書データのダウンロード処理を優先するか否かの切替を行うダウンロード優先手段を、さらに備えていてもよい。

【0011】 また、標準語対応の辞書データが格納されている第二の記憶装置と、前記第一記憶装置に格納されている辞書データ、および前記第二の記憶装置格納されている辞書データを択一的に使い分けることができる辞書データ切替手段とを、さらに備えていてもよい。

【0012】 また、前記第一の記憶装置は書き換え可能であってもよい。

## 【0013】

【発明の実施の形態】 以下、この発明をその実施の形態を示す図面に基づいて具体的に説明する。

【0014】 図1は、本実施の形態の携帯型通信装置における本発明に関連した各処理部を示すブロック図である。本発明は、基地局から報知される位置情報を基に当

該携帯型通信装置の現在位置を判定し、当該判定結果の地域の方言に対応した辞書データをダウンロードすることを特徴とする。

【0015】ここで、携帯型通信装置として、例えば携帯電話、P H S (簡易型携帯電話)、P D A (携帯型情報端末)などの様に、持ち運び、文字入力可能な電子機器がある。また、位置情報として、例えばJ-P H O N E (株)が提供しているC B S (Cell Broad casting Service: 報知情報を利用した、地域別の情報提供サービス)位置情報があり、以下、位置情報としてC B S位置情報を例にとって説明する。

【0016】図1において、1は、各種信号の受信をする受信部であり、2は、C B S位置情報に関する制御を行う位置情報処理部であり、3は、辞書データのダウンロードを制御する辞書ダウンロード処理部であり、4は、ダウンロードした辞書データを格納する書き換え可能な第一の記憶装置であり、5は、文字入力、設定等の操作のための操作入力部である。

【0017】また、図2は、本実施の形態の携帯型通信装置において、辞書データをダウンロードするまでの一連の処理の流れを表すフローチャートである。以下、図1および図2を用いて本発明の詳細な説明を行う。

【0018】はじめに、携帯型通信装置の電源をオンにすると、基地局から常時または周期的に報知している、各基地局に応じたニュースやC B S位置情報等の報知情報を受信部1が受信すべく動作する(ステップS1)。次に、位置情報処理部2がC B S位置情報の受信・取得が可能であるか否かの判定を行う(ステップS2)。

【0019】ここで、携帯型通信装置が正常に報知情報を受信しており、また、携帯型通信装置に設けられた操作入力部5の報知情報受信制御手段(報知情報を受信するか否かの設定を行う手段)をオンに設定しているなら、フローチャートのステップS2の「Y」であり、位置情報受信処理部2が受信した報知情報に含まれるC B S位置情報を取り出す(ステップS3)。

【0020】他方、携帯型通信装置が圏外であるか、または報知情報を送信している基地局の都合等により、受信部1が報知信号を正常に受信できない場合、または携帯型通信装置に設けられた操作入力部5の報知情報受信制御手段をオフに設定している場合には、フローチャートのステップS2の「N」であり、辞書データダウンロードに関する処理は行われない(ステップS9)。

【0021】前記ステップS3でC B S位置情報の取得が行われると、位置情報処理部2は、前記C B S位置情報に基づいて、現在当該携帯型通信装置がどの地方に位置しているのかの判定を行い(ステップS4)、例えば、現在位置は地方Aである、または地方Bである等の判定を行う(ステップS5)。

【0022】ステップS5での現在位置(地方)の判定

後、辞書ダウンロード処理部3が前記で判定された地方に対応した辞書データのダウンロードを行うか否かの判定を行う(ステップS6)。

【0023】ここで、携帯型通信装置の受信部1が正常に信号の受信が行える状態であり(圏内であり)、また、携帯型通信装置に設けられた操作入力部5のダウンロード制御手段(ダウンロードをするか否かの設定を行う手段)をオンに設定しているなら、フローチャートのステップS6の「Y」であり、各種方言に対応した辞書データを格納しているサーバから、ステップS5で判定された地方の方言に対応した辞書データのダウンロードを実行し(ステップS7)、第一の記憶装置4にデータを格納する(ステップS8)。ここで、サーバは、報知情報を発信する各基地局に設置しているものや、前記基地局とは別に、各地方に予め設置しているものであってもよい。

【0024】なお、携帯型通信装置に設けられた操作入力部5に、辞書データのダウンロードおよび通常の受信処理(例えば、携帯電話では、電話、メールの着信処理)のどちらかを優先させるダウンロード優先手段を設けることも可能である。この場合、例えば、ダウンロード優先手段をオンにすることによりダウンロード処理を優先させた場合には、辞書データ以外の信号を受信しても、その信号は無視され、ダウンロード処理が継続される。逆に、ダウンロード優先手段をオフにすることにより通常の受信処理を優先させた場合には、ダウンロード中にメール等が着信したなら、ダウンロードは中断され、メール等の処理が優先される。

【0025】他方、携帯型通信装置が圏外であるか、または報知情報を送信している基地局の都合等により、受信部1が報知信号を正常に受信できない場合、または携帯型通信装置に設けられた操作入力部5のダウンロード制御手段をオフに設定しているなら、フローチャートのステップS6の「N」であり、辞書データダウンロードに関する処理は行われない(ステップS10)。

【0026】こうして、各地方の方言に対応した辞書データのダウンロード後、メール等で文字入力を行う際には、当該辞書データを用いた文字変換が可能となる。

【0027】ここで、携帯型通信装置は、第二の記憶装置(図示せず)が搭載されており、この第二の記憶装置には、標準的な辞書データ(標準語対応の辞書データ)が格納されている。さらに、文字入力時に際し、当該携帯型通信装置に、上記処理によりダウンロードされ、第一の記憶装置4に格納されている地方対応の辞書データと、第二の記憶装置に格納されている標準的な辞書データとの切替えを可能とする切替手段を設けることにより、ユーザの文字入力時に、希望に応じて方言の文字変換が可能となり、文字入力のパフォーマンスも格段に向上する。

【0028】また、第一の記憶装置4は書き換え可能な

ので、辞書データのダウンロード処理を行う度に、格納される辞書データの更新がなされ、簡単に、その土地に応じた文章入力が可能となる。

【0029】以上により、予め第二の記憶装置に格納されている標準的な辞書データだけでなく、その地方の方言に対応した辞書データを第一の記憶装置4に格納することができ、方言を用いた親しみ深い文章の作成も可能となる。

【0030】また、本発明では、ダウンロードを利用して方言に対応する辞書データの書き換えを可能としており、全ての方言に対応した辞書データを格納する必要がないので、第一の記憶装置4の容量の膨大化を防止することもできる。

### 【0031】

【発明の効果】本発明の請求項1に記載の携帯型通信装置は、位置情報を受信する受信部と、前記受信部で受信した位置情報より、現在位置を判定する位置情報処理部と、前記位置情報処理部で判定された現在位置に対応した方言の辞書データをダウンロードする辞書ダウンロード処理部と、前記ダウンロードによる辞書データを格納する第一の記憶装置とを、備えているので、位置情報から判定される地方で使用されている方言に対応した辞書データを第一の記憶装置に格納することができ、方言を用いた親しみ深い文章の作成も可能となる。

【0032】本発明の請求項2に記載の携帯型通信装置は、前記位置情報を含む報知情報を受信するか否かの設定可能な報知情報受信制御手段を、さらに備えているので、必要なときだけに当該報知情報を取得でき、余分な処理をせずに済む。

【0033】本発明の請求項3に記載の携帯型通信装置は、前記辞書データをダウンロードするか否かの設定可能なダウンロード制御手段を、さらに備えているので、\*

\* ユーザの希望に合わせて、辞書データのダウンロードを実行することができ、不必要的データの受信をせずに済む。

【0034】本発明の請求項4に記載の携帯型通信装置は、前記辞書データのダウンロード処理を優先するか否かの切替えを行うダウンロード優先手段を、さらに備えるので、ユーザの好みに合わせて辞書データのダウンロードを優先するか、通常のメール等の着信を優先するか設定することができる。

10 【0035】本発明の請求項5に記載の携帯型通信装置は、標準語対応の辞書データが格納されている第二の記憶装置と、前記第一記憶装置に格納されている辞書データ、および前記第二の記憶装置格納されている辞書データを逐一的に使い分けることができる辞書データ切替手段とを、さらに備えているので、入力する文章の種類（例えは形式的な文章もしくは方言を用いた文章）に応じた辞書データを用いて、文字の入力変換作業を行うことができる。

20 【0036】本発明の請求項6に記載の携帯型通信装置では、前記第一の記憶装置は、書き換え可能であるので、ダウンロードを利用して方言に対応する辞書データの書き換えを可能としており、全ての方言に対応した辞書データを格納する必要がないので、記憶装置の容量の膨大化を防止することができる。

### 【図面の簡単な説明】

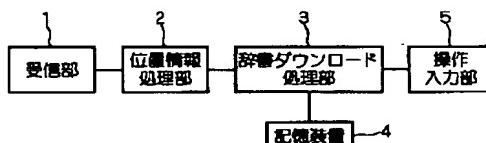
【図1】 本発明の携帯型通信装置の構成をブロック図的に表した概略図である。

【図2】 本発明の携帯型通信装置によるダウンロード処理の流れを示したフローチャートである。

### 30 【符号の説明】

- 1 受信部、2 位置情報処理部、3 辞書ダウンロード処理部、4 第一の記憶装置、5 操作入力部。

【図1】



【図2】

